

# 山形広域

〈題字〉  
天童市  
高橋小6年  
片桐伶君



本社編集局 023(622)5385  
天童支社 023(653)2230  
上山支社 023(672)5821

地域の情報をお寄せください

## 難病患者 支援充実へ

### 山形 相談対応ポイント学ぶ

難病患者の支援体制充実に向けた勉強会が23日、山形市の県産業創造支援センターで開かれ、県内の地域包括支援センターや介護施設の関係者らが相談対応のポイントなどを学んだ。県難病相談支援センターの後藤順子センター長は、症状の個人差、高額の治療費といった難病を巡る課題は多岐にわたり、地域全体で支えるために多職種連携の推進が必要と強調した。「日常生活での支障の程度などについて、患者の話にしっかりと耳を傾けることが大切」と呼びかけた。cocolio(山形市)の会田駿哉執行役員は、重度の障害がある人の日常生活支援サービス「重度訪問



地域包括支援センターや介護施設のスタッフらが、難病患者の相談対応のポイントなどを学んだ勉強会。山形市・県産業創造支援センター

介護」の提供について▽1回10時間前後に及ぶ支援に伴う労務管理▽医療的ケアや緊急時対応などの専門性の高さといった課題を取り上げた。「医療従事者と

の情報共有と、介護事業者同士の連携を強化し、1事業者当たりの負担軽減を図る必要がある」と指摘し、「利用者が自分らしく生きていくための手助けがした

い」と訴えた。勉強会は県地域包括支援センター等協議会(峯田幸悦理事長)が主催し、約60人が参加した。(吉村瑛人)

## 夢かなえる秘けつは？

元モンテ選手の岡崎さん  
天童・高橋小で出前授業



児童たちに夢をかなえる秘けつを伝えた。元モンテのクラブコミュニケーター岡崎建哉さん(右)天童市高橋小

岡崎さんは、プロサッカー選手になるという夢をかなえるまでの道のりや選手時代の思い出などを紹介。その上で「いろいろなことに挑戦し、夢中になれるものを見つけてほしい。夢は声に出してみんなに伝えるべきで、そうすると応援してくれる人が現れる」と夢をかなえる秘けつを伝えた。

児童たちはワークシートに自分の夢や数年後の自分の姿を書き出し、友だちの前で堂々と発表。松田天琉君(11)は「授業を受け、サッカー日本代表で活躍したいという夢への思いが強くなった」と話した。

出前授業はこの日を皮切りに年内いっぱい続く。株式会社モンテディオ山形は開催校を募集しており、対象は県内の小学5年生から高校3年生まで。学校のクラス単位または学年単位で、11月15日まで申し込み。問い合わせは同社の2

## 食生活改善に寄与 設立45周年を祝う

### 山形市推進協

山形市食生活改善推進協議会(星野みち子会長、387人)の設立45周年記念式典が23日、山形市の遊学館で開かれ、会員たちが食生活改善を通して市民の健康づくりに寄与する決意を新たに示した。写真。

協議会は1980(昭和55)年に設立した。星野会

